

鬼ヶ城太鼓の由来

『昔、鬼ヶ城山に鬼共が住み着き、村人たちの生活を脅かし、人々は枕を高くして寝ることもできませんでした。その頃、遠く都より東夷征伐のため、この地を訪れた征夷大將軍の坂上田村麻呂は、この様子を見て大変驚き、嘆き悲しみました。村人たちの藁をもすがる願いを聞き入れ、鬼共と大激戦を展開し、ついに鬼共を打ちのめしました。再び村には平和が戻り、人々は安心して過ごすことができるようになったのです。この時、鬼共に村の五穀豊穡や無病息災を神々に奉仕するよう命じました。この言い伝えを太鼓で表現したのが「鬼ヶ城太鼓」です。』